

平成23年度6月補正予算案について

予算編成の基本的な考え方

- ▶ 東日本大震災の被災県等の要請を踏まえ、医療救護班・保健師・警察官の派遣、被災企業への支援等、当面必要となる経費及び災害見舞金について予算計上。
- ▶ 県政諸課題に対応する新規事業や、国の認証見込額を踏まえつつ公共事業の新規箇所等について予算計上。

補正予算の規模

- ▶ **一般会計 23,120百万円** (財源内訳: 特定財源 6,001百万円、一般財源 17,119百万円)
※補正後の現計予算額 481,158百万円 (H23当初予算比+5.1%、前年度同期比+3.4%)

主な事業内容

I. 東日本大震災への対応 561百万円

1. 被災地の支援

- ・ 医療救護班の派遣 (31)、**新**医療救護班(こころのケアチーム)の派遣 (10)、保健師の派遣 (17)、**新**歯科衛生士の派遣 (2)、災害ボランティアの派遣 (28)、警察官の派遣 (20)、県職員の派遣 (48)

2. 被災企業への支援

- ・ **新**奈良県内の貸工場を利用し、操業継続やリスク分散のため、工場の移転又は増設を行う被災企業に対する助成 (30)

3. 災害見舞金の贈呈等

- ・ 「平城遷都1300年祭」、「全国都市緑化ならフェア」の決算剰余金を被災県に贈呈 (328) ほか

II. 県政課題への対応 22,559百万円

〔経済の活性化(主な事業)〕

1. 地域産業の支援・創出

- ・ **新**工業団地間や工業団地と大学等との連携を深めるための意見交換会等を実施 (1)

2. 観光の振興

- ・ 中南和地域への誘客を図るため、AR技術やブログ等を活用して観光情報を効果的に発信 (15)

主な事業内容(つづき)

3. 雇用対策の推進

- ・**新**女性のキャリアアップを図るため、県内事業所の女性社員等を対象にセミナーを実施(3)

4. 農林業の振興

- ・**新**経営能力向上講習会等を開催するなど、意欲ある担い手への支援を実施(3)
- ・**新**県産材の流通拡大に向けた研究会等の実施(1)
- ・農林関係公共事業(基幹水利施設ストックマネジメント、県営ため池整備)(45)

〔くらしの向上(主な事業)〕

5. 健康づくりの推進

- ・**新**「まってる！花園」開催事業(県内高校ラグビーチームと県外強豪校チームとの強化交流試合等)(3)

6. 医療の充実

- ・県立奈良病院を奈良市六条山地区に移転整備(218)
- ・文化施設等整備基金を廃止し、県立医科大学及び県立病院整備の財源として積立て(16,547)

7. 福祉の充実

- ・**新**県立障害者福祉施設(登美学園、筒井寮)の機能や運営方法等について検討(3)
- ・**新**授産施設等に対し、1施設1品の特色ある商品開発を支援(7)

8. 学びの支援

- ・**新**奈良県地域教育力サミットの開催(1)
- ・**新**「(仮称)遺物が語る奈良の歴史展」の開催(8)

9. 安全・安心の確保

- ・浸水常襲地域等における減災対策(1,524)
- ・交通事故危険箇所の交差点改良等(316)
- ・安全・安心で快適な歩行空間の確保(255)

10. 景観・環境の保全、くらしやすいまちづくり

- ・主要な観光拠点へのゲートウェイとなる区間や幹線道路での無電柱化の推進(278)
- ・水辺の遊歩道整備(周遊ネットワークの形成)(26)

〔効率的・効果的な基盤整備(主な事業)〕

- ・土木関係公共事業(道路整備、渋滞対策、街路整備、河川改修等(一部再掲))(5,476)

〔協働の推進及び市町村の支援(主な事業)〕

- ・**新**「奈良モデル」推進のため、市町村等が新たに取り組む広域連携に対して助成(100)

〔組織力の向上と財政の健全化〕

- ・**新**新たな段階の行政経営を考える有識者懇談会の開催(1)

〔中南和・東部地域の振興(主な事業)〕

- ・**新**県産材の流通拡大に向けた研究会等の実施(再掲)(1)
- ・中南和・東部地域の幹線道路ネットワークの形成(再掲)(228)